

講義名称	環境と人間	担当教員名	須田 幹生
科目群	自然科学 (NAT)		
科目区分等	環境	単 位	2
対象学年次	1年・秋学期	ナンバリング	NAT141

授業のキーワード	ライフスタイルと環境に、人間はどう考え、行動するのか
授業の概要	①地球環境問題、②地球環境と人間の生活、③環境との共生
期待される学習成果 (目標)	①環境社会検定 (エコ検定) に対処、②各種編入試験に対処

授業展開		
回	テーマ	内 容
1	オリエンテーション	①講義の内容と進め方 ②成績評価方法
2	持続可能な社会に向けて (環境とは何か)	目指すべき社会とは (環境問題への取り組みの歴史) ライフスタイルと環境
3	大気、水、森林及び生態系の働き	①大気や水は、どのような働きをしているのか ②森林や生態系の働き
4	いま地球で起きていること	①人口、経済 ②食料や資源は
5	地球温暖化	②温暖化対策 ③低炭素社会を目指して
6	エネルギー	①エネルギーの種類と特性 ②エネルギーと環境
7	生物多様性	②生物多様性の危機 ③生物多様性保全
8	地球環境問題-1	①オゾン層、酸性雨など水資源や海洋環境 ②土地の劣化、砂漠化や森林破壊
9	地球環境問題-2	①地球環境問題 ②大気汚染の原因とメカニズム
10	地球環境問題-3	①水質汚濁の原因とメカニズム ②水環境の保全
11	地球環境問題-4	①騒音、振動、悪臭 ②都市化と環境問題
12	循環型社会	②廃棄物問題 ③循環型社会を目指して
13	化学物質・放射性物質	②化学物質の管理 ③放射性廃棄物
14	環境保全・環境教育	①生活排水、ごみ ②消費者と企業
15	個人の行動	①毎日の生活、ライフスタイル ②消費者・生活者・市民と環境

定期試験	第1講～第15講の記述試験
授業時間外学習	教科書の予・復習をよくすること。
評価方法	記述試験+復習テスト・授業態度等の、総合評価
使用する教科書 (必ず購入してください)	環境社会検定 (エコ検定) 公式テキスト 東京商工会議所編著 日本能率協会 マネジメントセンター
参考文献	環境社会検定 (エコ検定) 問題集など